



■ 会社概要

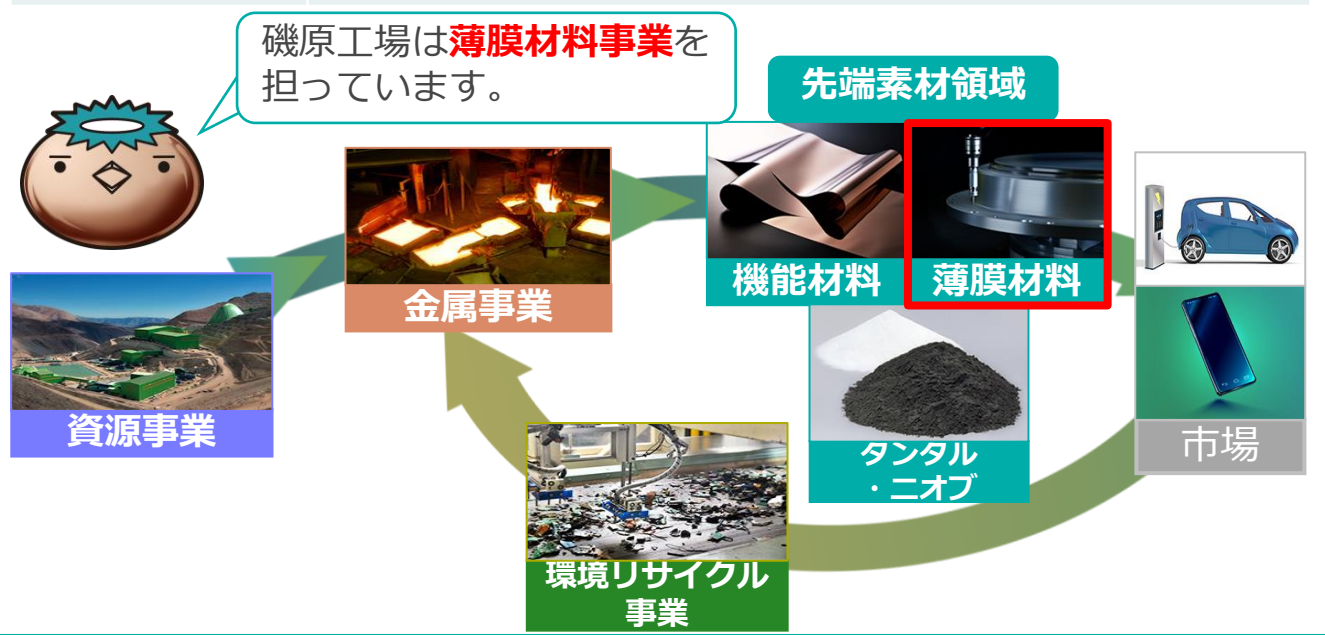
- 所在地…茨城県北茨城市華川町臼場187-4
 - 【その他国内事業所】
東京（本社）、茨城（日立）、神奈川、大分、福井
 - 【海外事業所】
中国、韓国、台湾、シンガポール、フィリピン、タイ、マレーシア、米国、ドイツ、チリ、ペルー等
- 資本金…750億円（ENEOSホールディングス100%出資）
- 売上高…1兆921億円(2021年3月期、JX金属グループ全体)
- 従業員数…約3,000名(うち、磯原工場は約500名)



■ JX金属の4つの事業領域 ～上流から下流まで一貫した事業展開～

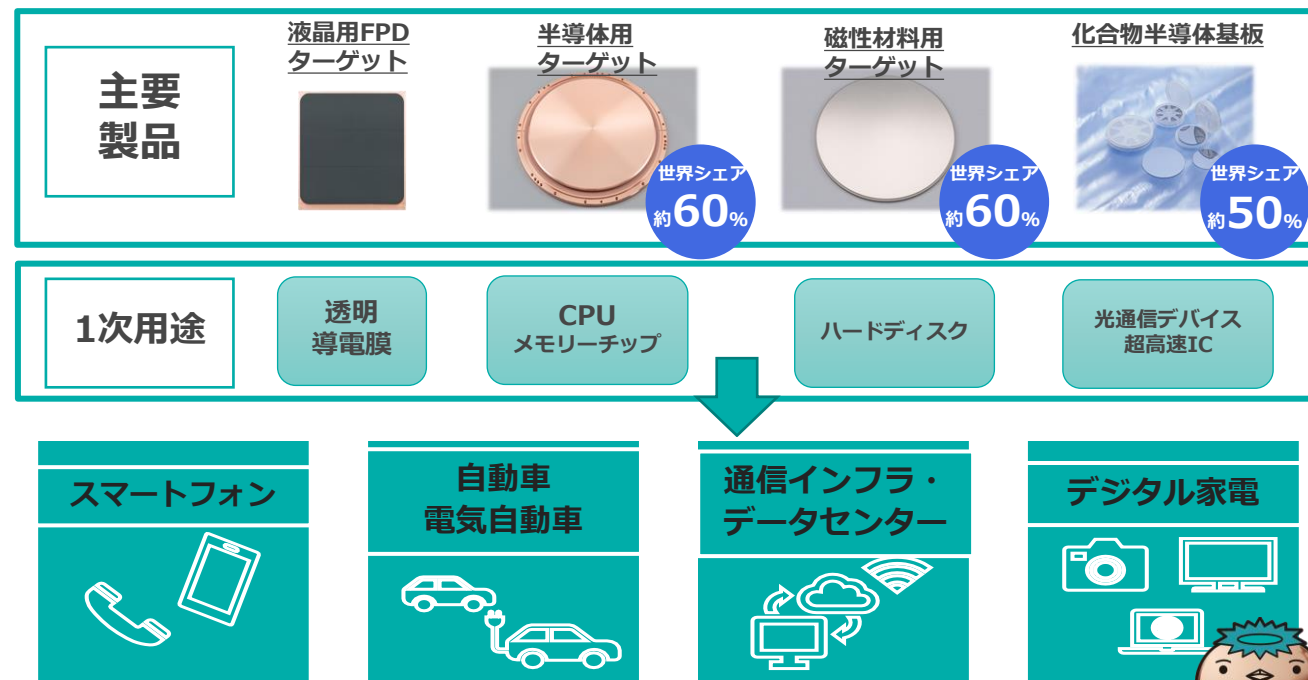
JX金属は、資源・製錬から電子材料の製造・販売、使用済み機器からのリサイクルまでグローバルに事業を展開しています。

事業	事業内容
資源事業	当社が権益を持つ優良鉱山などから良質な原料鉱石を安定的に確保します。
金属事業	高い技術力と世界トップクラスの生産能力を持つ製錬所から高品質な銅を供給します。
先端素材領域	高純度金属を用いて、日常生活で使用する電子機器に使用されている高機能金属素材の製造・開発を行っています。製品によって、「機能材料事業」「 薄膜材料事業 」「タンタル・ニオブ事業」の3事業に分かれています。
環境リサイクル事業	リサイクル原料から有価金属の回収および産業廃棄物の無害化に取り組んでいます。



■ 磯原工場の製品紹介

- 磯原工場は薄膜材料事業の工場として、**PC・スマートフォン・デジタル家電・通信インフラ・データセンター・自動車等に使用される高機能金属素材**を製造・開発しています。
- 独自技術を生かし、他社に追従されない高機能・高付加価値な製品を製造しているため、世界シェア50%以上の製品も多数あります。
- 磯原工場の製造する先端素材は、**今後のIoT・AI社会や第5世代通信(5G)の進展にも貢献**し、ますます需要の高まりが見込まれます。



■ 各部門のご紹介

製造部門

- ・既存の製造工程条件を見直すことで更なる最適化を目指し、各種試験、工程実験、検証を行いながら、生産性向上、コスト改善を実現させます。
- ・既存製品の品質を継続的にモニタリングし、品質の安定化のための改善を行います。



開発部門

- ・顧客に密着した製品開発を行い、迅速に要望に応じています。
- ・新規製品の開発、顧客技術サポート、クレーム対応、マーケティング等多岐にわたる業務を行っています。



間接部門

- <生産管理> 受注・出荷・納期管理、原料及び製品の物量・物流の管理に関する業務を行います。
- <品質保証> 検査書や品質データの作成、顧客対応、製品の品質分析に関する業務を行います。
- <設備技術> 製造設備の保守、新規設備設計、及びそれらの費用・工程の管理業務を行います。
- <情報システム> 情報システムインフラの設計・導入・運用を行います。
- <総務> 工場内の人事・給与・教育・福利厚生・庶務業務を行います。
- <経理> 月ごとの決算作業と、半年ごとの予算取りまとめ作業を行います。



■ 磯原工場で活躍する先輩社員

CdTe（カドミウムテルル）ウェハという、最終用途として赤外線検出器(赤外線望遠鏡などに用いる)や放射線検出器(CTスキャン装置などに用いる)に使用される製品の製造業務を担当しています。



時間	業務内容
8:10-8:30	グループミーティング
8:30-10:00	機械の立ち上げ 合成作業(主原料となるカドミウムとテルルを合成する)
10:00-12:00	午後の作業の準備
12:00-13:00	昼食
13:00-15:00	シール作業(原料を石英ガラス製の容器に入れ、ポンプで容器内を真空状態にし、バーナーで熱して密封する) 翌日に用いる原料等の洗浄
15:00-16:40	機械の立ち下げ/データのまとめ

工業高校の実習での経験が、製造作業時の安全確認などに活かしています。



■ 教育制度

- 入社時に「**導入教育**」として全部署の業務について説明・教育を行うほか、入社年数に応じて業務に求められるビジネススキルを学ぶ「**階層別研修**」を実施しています。
- 若手社員を対象に、選抜制で首都圏の短期大学や専門学校へ会社負担で通学できる「**本社留学**」制度があります。専門知識を身につけ、スキルアップを図ることが出来ます。
- 自己啓発でビジネススクールや資格学校等外部研修プログラムに参加する際、費用の一部を会社が負担する「**セルフ・イノベーション・サポート**」制度があります。

■ 寮



■ 部活動

- サッカー部、テニス部、バレー部、卓球部、陸上部、自転車部等



■ レクリエーション ※2021年度はコロナウイルスの影響で中止

- 東京ディズニーリゾートへのバスツアー（毎年5・6月）
- なつまつり（毎年8月）
- 工場スポーツ大会（毎年11月）
- スキー・温泉ツアー（毎年2月）



☆従業員とその家族を対象に、毎回数百名が参加しています。